

平成 26 年 4 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 鹿児島経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が足踏み、生産活動、観光関連、投資関連が横ばいとなっている。また、個人消費が消費増税前の駆け込みの反動により弱含むなど、全体として弱い動きがみられる。

生産活動は、1月の鉱工業生産指数が食料品などの上昇により2カ月連続で前年比プラスとなったものの、電子部品関連の一部で受注が減少している。食品関連では焼酎の生産が持ち直し、畜産に明るい材料がみられる。個人消費関連は、消費増税前の駆け込みの反動により、自動車や家電製品、日用品などの売り上げが減少するなど弱含んでいる。投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額は前年を下回ったものの、新設住宅着工戸数は前年を上回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、2カ月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数はほとんどの施設で前年を上回った。

【生産活動】…横ばい

電子部品関連は、自動車向けが好調を維持しているものの、スマートフォン向けの受注が減少するなど、一部で弱い動きがみられる。

3月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向け、民間工事向けともに前年を上回り、全体で5.7%増と3カ月ぶりに前年を上回った。

2月の紙パルプ生産は、2カ月ぶりに前年を上回った。

木材関係は、住宅建設が高水準で公共工事向けも堅調に推移しており、製品相場は前年を上回っている。

2月の焼酎生産は19カ月連続で前年を上回った。一方で、出荷量は県内課税、県外課税、県外未納税ともに前年を下回り、2カ月ぶりに前年を下回った。

2月のかつお節生産は、8カ月ぶりに前年を下回った。

【畜産関連】…堅調

子牛価格は出荷頭数の減少を理由に前年を上回り、肉用牛（和牛）の枝肉相場も堅調に推移している。3月の豚肉相場は、底堅い需要を背景に相場は前年を上回った。ブロイラー相場はもも肉、むね肉ともに前年を上回って推移している。また、3月の鶏卵相場は前年を上回った。

【消費関連】…弱含み

2月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は、前年を下回った。足もとでは自動車や家電製品などの耐久消費財、日用品などで消費増税前の駆け込みの反動減がみられる。

3月の乗用車新車販売台数は、消費増税前の駆け込みや新型車投入効果により、7カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は23.5%増、小型車も3.0%増といずれも7カ月連続で増加した。また、軽自動車も12.4%増と8カ月連続で前年を上回った。ただ、増加幅は前月より縮小し、足もとでは駆け込みの反動がみられる。

【観光関連】…横ばい

3月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、関東、中部、台湾からの入り込みが伸びたものの、山陽、九州が落ち込んだことなどから、1.5%減と2カ月連続で前年を下回った。鹿児島地区は関東、中部、関西からの入り込みが伸びたものの、九州からの入り込みや、団体客が落ち込んだことなどにより前年を下回った。霧島地区は台湾からの入り込みが伸びたものの、山陽、九州からの入り込みや団体客が減少したことなどにより、前年を下回った。指宿地区は関東、台湾からの入り込みや個人客が伸びたものの、九州からの入り込みや一般団体・企画ツアーカー客が減少したことなどにより、前年を下回った。

種子島・屋久島地区は団体客が増加し、前年を上回った。

3月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を上回った。

【投資関連】… 横ばい

3月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。2月の民間建築工事は、棟数、床面積が前年を上回ったものの、工事費用予定額は前年を下回った。2月の新設住宅着工戸数は、分譲が前年を下回ったものの、持家、貸家は前年を上回り、全体で6.0%増と2カ月ぶりに前年を上回った。3月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、19カ月連続で前年を上回った。

【貿易関連】… 弱含み

2月の輸出額は、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブが増加したものの、前年の特殊要因による反動があり、全体で79.7%減と5カ月連続で前年を下回った。輸入額は、原油及び粗油が前年を上回り、全体で0.1%増と12カ月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】… 足踏み

2月の有効求人倍率は卸小売業などで採用を増やす動きがみられ、前月を0.02ポイント上回る0.72倍となった。しかし、建設業では職能工が不足するなど、雇用のミスマッチが続いている。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

2月の県内金融機関の貸出金残高は前年を4.7%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を上回った

3月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が7件と前年同月（4件）を上回り、負債総額も8億34百万円と前年同月（3億24百万円）を上回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 株鹿児島経済研究所（Tel 099-225-7491）